

テクノロジー・ショーケース2019開催結果報告書

H31.2.7 つくばサイエンス・アカデミー

- 1 開催期日 平成31年1月29日(火) 9時30分～19時45分
- 2 会場 つくば国際会議場
- 3 参加者数 546名
- 4 内容

- (1)ポスター発表 124件 (一般 118件、つくば発注目研究 6件)
- (2)企画展示 3件 (高エネルギー加速器研究機構、つくば市、茨城県)
- (3)共催機関広報展示 (18機関)
- (4)弁理士会関東支部による「発明無料相談コーナー」の設置
- (5)特別講演

メインテーマ 「AIが創る持続可能な未来社会」

■講演

講師 筑波大学 システム情報系教授/人工知能科学センター長 櫻井鉄也氏
「デジタルイノベーションとAI技術」
(株)日立製作所フェロー 矢野 和男氏
「人工知能はどう社会を変えるか」

■パネル討論

「AIが創る持続可能な未来社会」をテーマに、2名の講演者に江崎玲於奈会長が加わってパネル討論を行った。

司会：筑波大学副学長 金保安則氏

(6)プレゼンテーション賞の表彰

発表内容が優れていると認められた発表者を表彰し、江崎会長から賞状が授与された。

5 結果

- ・発表件数は昨年より3件多い124件。分野別に見ると、物質材料(30件)、生命科学(17件)、土木(12件)など16分野であった。
- ・発表内容については、「幅広い分野の研究を紹介しており、大変参考になった。」「普段交流しない分野の方々と話をすることが出来、新しい視点から自分の研究を考える機械になった。」「若い人たちの発表が多く、活発な議論が出来た。」といった感想を頂いた。また、来場の効果としては、「ビジネスを進める具体的な話をし、ヒントをつかんだ」、「必要な情報、人脈を得た」と回答された方が多かった。
- ・講演についても、AIに関する参加者の関心が高く、総体的に異分野交流による知の触発、研究活動の活性化を図ることが出来た。